

社会・世界で大活躍

中学受験で 成長しました!

中学受験・中高一貫校で得られる力とは何でしょうか?
中学受験を乗り越えて中高時代を一貫校で過ごし、
現在は各界で活躍している人たちにインタビューをしました。
中学受験や中高時代に培った力はどのようなものだったのか、
現在チャレンジしていることは何か、
将来、社会や世界で輝く子どもたちの未来への希望となるメッセージを届けます。

取材・文/浜野雪江、林いくこ、東雄介 写真/アーク・フォト・ワークス(清水亮一、田村裕未)、石井和広、貝原弘次、堀智昭

中学受験で得られる
人生の糧を
一挙紹介!



激動の時代を生き抜く！

中学受験で得られる力

中学受験や中高一貫教育は、子どもたちの成長にどのような良い影響を与え、ひいては生き生きとした将来に結びつくのでしょうか。
長年、中学受験を見つめてきた教育ジャーナリストに聞きました。

中学受験で得られる 学びの力と 結果を受け止める力

「中学受験は、何と言っても飛躍的な学力向上につながるチャレンジと言えます」
教育ジャーナリストのおたとしまさ氏はこう言います。
「中学入試では、学んだ知識を応用していく力がいろいろな問題で問われます。そのため、中学受験のための勉強というのは、小学校の学習の総復習だけでなく、問題を解くのにどの知識を使い、どう応用するかを自分の頭で考える訓練だと言えます。また、毎日勉強する習慣をつけることもできます。これらはいずれも、中学以降の勉強に確実につながる学力です」

「また、競争の結果として示される、志望校の合否という現実と向き合うことも、子どもたちにとって大きな成長の機会になると続けます。」

「希望していた結果が得られた第一志望に合格できたという場合は、努力が報われる成功体験となり、子どもたちの自信につながるでしょう。また、この面は強調されるのが少ないですが、たとえば希望の結果を得られず併願校に通うことになったとしても『合格できた学校に堂々と胸を張って通学する』という経験を通じて、『事後的に正解をつくり出す力』が身につきます。予め決められている正解ではなく、正解を自分でつくっていくかねばならない社会において、これからどんな重要になっ

ていく力です」
伸び伸びと反抗期を迎えられる環境で精神的な成長を

中学受験に挑戦する道は、基本的に中高一貫校で思春期を過ごす、という道でもあります。
「中高一貫教育の良さは、反抗期という多感な時期に高校受験を経験しなくていいことです。12歳頃に学習の基本を身につけ、高校受験を気にすることなく反抗期を迎える、という成長の流れは、しっかりと反抗期を過ごすためには非常に重要です」
反抗期をしつかり迎える重要性についてこう続けます。
「周りのモノサシに依っていくだけでは確固たる信念や自我は育つ

知識の
活用力

伸び伸びと
反抗できる
生活環境

結果を
受け止める
力

中学受験で得られるもの

ていきません。14歳頃に迎えることの多い反抗期は、子どもの成長のために非常に重要な時期。この時期に思う存分、反抗に専念できると、その後大切な人や大切なものを見つけたときに、自分の意志でそれを守ろうとする責任感のある大人に成長していけます。高校受験のための内申点などを気にせず学校生活を送れるので、中高一貫校は伸び伸びと反抗期を迎えられる環境と言えます」

また、反抗期を迎える前に、中学受験を通じて十分な親子間のコミュニケーションがとれることも大きなメリットです。

「中学受験は親子の受験と言われるくらい、親が子どもと深く関わります。ときに衝突することもあるでしょう。中学受験の時期にこうした濃密な時間を過ごす、親も子どももお互いの距離の取り方が見えてきます。その前提がある、反抗期もうまく乗り切ることがができるのではないかと思います。子どもの中学受験を見守る中で『子どもは親の思い通りになるわけではない』という心構えができてから反抗期を迎えるでしょうから」

変化の時代に 左右されない 普遍的な三つの力

「変化の激しい社会で必要とされる

力には、『英語を身につければ安泰』『プログラミングを身につければ安泰』といったわかりやすい正解は一切ありません」

そんな変化の激しい世の中に左右されない、普遍的な生きる力とは何でしょうか。

「いろいろな人がいろいろな表現をしますが、みんな同じようなことを言っていると思います。私は①そこそこの知力・体力、②やり抜く力、③自分にはない力を持つ人とチームになる能力の三つと表現します。①は学力テストや体力測定で測れる認知能力です。これは学校に通ってれば十分備わるものです。②は測定できない非認知能力です。学力や運動能力が突出していなくても、途中で放り投げず最後までやりきる人は何かを成し遂げやすいことは想像しやすいかと思えます。中学受験では①②どちらも求められます。たとえば高い偏差値ではなくても、最後まで中学受験を乗り切ったならば、必要な力はばっちり身につけていると安心して良いでしょう」

他者と協力できる力は 変化の激しい時代の 強力な武器になる

そして今の時代で最も大切なのは③の「自分にはない力を持つ人とチームになる能力」だとおお

中学受験で
成長しました！

思春期

中学受験



お話を聞いたのは

おおたとしまさ氏



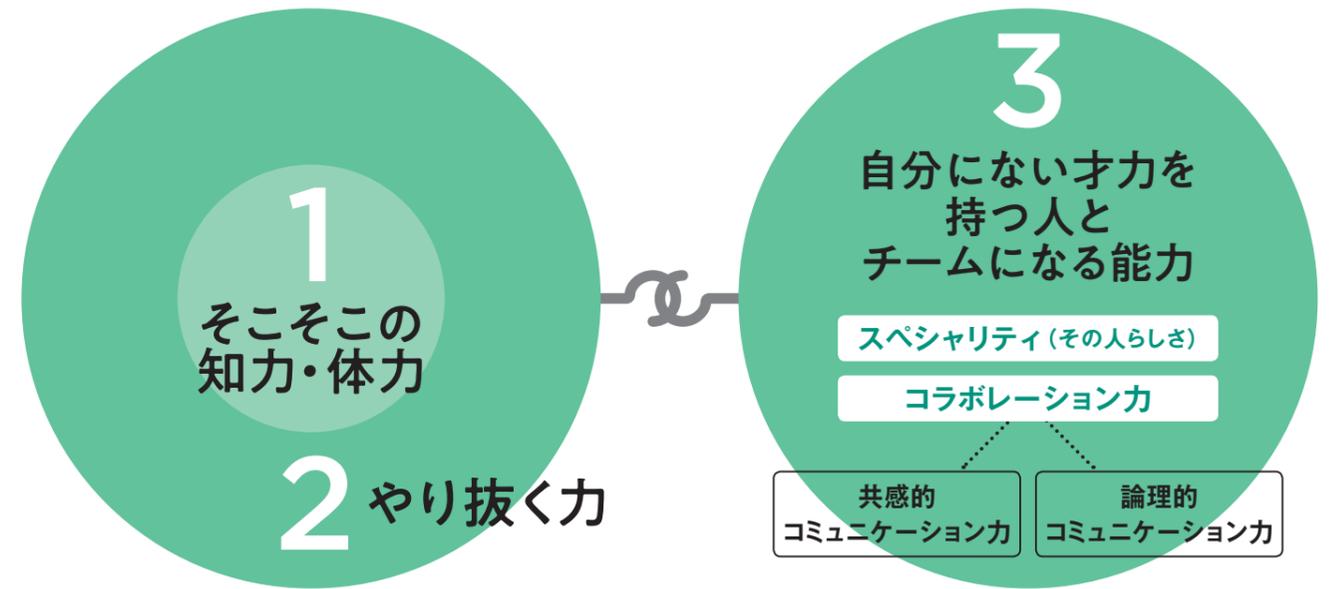
1973年東京生まれ。麻布中学高等学校卒業後、東京外国語大学英米語学科を経て上智大学外国語学部英語学科に入学。卒業後、株式会社リクルートに入社し、旅行誌の編集に携わる。独立後、数々の育児・教育誌のデスクや監修を務め、現在は、中学受験を成長の契機にする方法、学校・塾の役割、男性の育児、子育て夫婦のパートナーシップ、無駄に叱らないしつけ方などについて、執筆・講演活動を行う。著書は60冊以上。

非認知能力 と やり抜く力

非認知能力は、主体性、思考力、やり抜く力といった、人間として基本的な能力のこと。ペーパーテストで測れる「認知能力」に対して生まれた言葉です。シカゴ大学のジェームズ・ヘックマン教授の、非認知能力が子どもの将来の成功につながるとする研究で注目されるようになりました。特に注目されているのは「やり抜く力 (GRIT)」で、「非常に遠い先にあるゴールに向けて、興味を失わず、努力し続けることができる気質」と定義されています。



普遍的な生きる力とは？



リジナルのおいしいパンを焼けるという特技があったとしたら十分。その人らしい力で良いのです」
もう一つのコラボレーション力は、二つの力で構成されます。「相手の気持ちに寄り添う『共感的コミュニケーション力』、そして『論理的コミュニケーション力』が求められます。文化的背景が違ったり、気持ち的に寄り添えない人と一緒に働くことも増えるでしょう。相手と自分の意見を論理的に紐解き、一緒に論理を積み上げられれば、異なる意見の人とも協働していくことができます」
中学受験の理科や算数で問われる問題には、原理原則が理解できていないと歯が立たないものが多くあります。
「丸暗記ではなく、どうしてそうなるのかという原理原則を理解す

る学習は、論理的コミュニケーション力の基礎になります」
損得勘定で子どもの受験を測らないで
中学受験は、子どもの力を伸ばすのに良い機会になります。親に対して、おた氏は「子どもの学びを損得勘定で測ることはしないで」と話します。
「これからの社会で求められる力は、中学受験への挑戦でも十分鍛えられると私は考えています。ただ、教育というのは、損得勘定でするものではありません。今後、何が子どもにも返ってくるかは誰にもわからない。しかしその中で結果に期待せず種をまいていくことが、教育だと思います」
また、将来の目標や夢もないま

た氏は強調します。
「ある程度正解とされるパターンをなぞればうまくいった時代には、①V②V③の順で重要でした。人口が増えていく時代には、過去の成功体験を繰り返せば成功は自然に拡大していきました。でも人口が減る現代では、常に新しい価値を生み出さないと成功は縮小する一方です。より多くのイノベーションが求められる今の時代には、③が最も重要という変化が起きたと考えられます」
その変化はスマホの登場に端的に表れています。
「携帯電話やウォークマンなど、とにかく小型化していけばいい時代がありました。しかし、スマホが登場してそれが通用しなくなりました。スマホは、ケータイ、ウォークマン、PCなどの機能が合体したツールです。『小型化』という単純な図式をなぞっていくのではなく、複数のスペシャリティを合体したものが、大きな価値を發揮するようになりました。あらゆる分野で、スペシャリティの掛け合わせの重要性は高まっています」
ほかの人とチームになる力は、スペシャリティとコラボレーション力に分かれます。
「まずスペシャリティですが、自分がほかの人にはない才力を持つこと。難しいものではなくて、『オ

中学受験で
成長しました!

中学受験 × 協働する力

世界で活躍する
未来のリーダーになるための最高の教科書

『予習シリーズ』



4年「予習シリーズ」
パワーアップ！
全面改訂版 発売！



「自ら考える」力をつけて
飛躍的に学力を伸ばす！

3つの特徴

- 1 すべての教科において、
これ以上ない**「詳細な解説」**を掲載
- 2 最新の**「入試問題を徹底的に分析」**し、
それを反映した問題を掲載
- 3 算数は**「全問解説」**、
国語は**「記述式問題」**に重点対応、
理科・社会は**「フルカラー」**！



〔販売価格〕

4年(上)(下)4教科 各7,200円+税
5年(上)(下)4教科 各8,000円+税
6年(上)(下)4教科 各8,000円+税

※紙面につきましては、
四谷大塚のホームページでご覧になれます。

四谷大塚の教材のご注文、資料請求はホームページまたはお電話で！

www.yotsuyaotsuka.com 四谷大塚 検索

0120-417-428

でてこい、未来のリーダーたち。

四谷大塚

